



環境かわら版

2024年5月号(336号)

かがやけ☆
あいちサステイナ研究所

大学生×企業

未来のあいちを
担う大学生
募集!!

募集締切 5/27 月曜日 [定員 40名]

参加者の声
非常に勉強と成長ができる
プログラムだと感じた
企業の取組がよく分かった
他大学の学生と交流ができる
良い機会になった。 etc.

企業の先進的な環境プロジェクトに参加する大学生(第10期生)を募集します。

「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」の
研究員(第10期生)を募集しています(P2)

SDGs
AICHI EXPO

SDGs AICHI EXPO 2024
in Aichi Sky Expo

2024 10/ 10 Thu 11 Fri 12 Sat

出展・協賛申込受付中

「SDGs AICHI EXPO 2024」のブース出展者及
びオフィシャルパートナーを募集しています
(P3)



「おさんぽ de いきものみつけ」を開催します
(P3)



環境学習コーディネーターをご活用ください
(P4)



モリゾー
あいち SDGs アンバサダー

愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs (持続可能な開発目標)
の達成に向けた取組を推進しています。県の環境に対する取組は、
環境局 Web ページ「あいちの環境」で紹介しています。



「あいちの環境」(<https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/>)





「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の 研究員(第10期生)を募集しています



愛知県では、持続可能な未来のあいちの担い手を育成する「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の活動を2015年度から実施しています。

この研究所では、大学生(短大生、大学院生を含む)が研究員となり、パートナー企業から提示された環境課題に対し、その解決策を提案するとともに、成果を広く発信しています。

現在、2024年度の研究員(第10期生)を募集しています。企業の先進的な環境プロジェクトに参加したい大学生は、是非ご応募ください。

1 パートナー企業と環境課題(五十音順)

パートナー企業	環境課題
(株)アルペン (名古屋市中区)	「子どもたちがスポーツを楽しめる社会」を将来世代につないでいくための取組を検討せよ
(株)ウッドフレンズ (名古屋市中区)	日本の森林資源をサステナブルに活用する、「次世代のまちづくり」を企画せよ
(株)サガミホールディングス (名古屋市守山区)	ゆたかな未来を次世代に！自然にやさしい商品・サービス・店舗を企画せよ
シヤチハタ(株) (名古屋市西区)	“しるしの価値”を提供するサステナブルな製品・サービスを考案せよ
大同メタル工業(株) (名古屋市中区)	大同メタルと地球環境のミライにつながる、サステナブルな事業所を提案せよ
(株)マキタ (安城市)	建設・農林の現場で女性が活躍するための、環境配慮型製品を活用した取組を検討せよ
マックスバリュ東海(株) (静岡県浜松市)	環境負荷低減の側面から「じもの商品」をPRする新たなサービスを提案せよ
(株)LIXIL (東京都品川区)	オリジナル出前授業「水から学ぶ」をリニューアルするためのコンテンツを提案せよ

2 募集期限

5月27日(月)まで(当日必着)

3 応募要件(全てを満たす者)

- ・県内に在住又は県内の大学、短期大学、大学院に在籍していること。
- ・環境活動を実践し、又は環境問題の解決やSDGsの達成に意欲・関心があること。
- ・原則、全ての日程に参加できること。

4 募集定員

40名(応募多数の場合は書類選考を行います。)

5 参加費

無料(交通費は実費相当額を支給)

6 活動内容及び日程

企業からの環境課題に対し、チームごとにパートナー企業に赴き、現場で調査・研究します。企業担当者とのディスカッションを通して解決策を提案し、その成果を発信します。

日程(予定)	活動内容
6月23日(日)	オリエンテーション・開所式
6月30日(日)・7月7日(日)	基礎講座
8月~11月	企業の課題研究(4回)
8月~12月	チームミーティング(5回程度)
10月下旬	中間発表会
12月中旬	成果発表会・修了式
12月~2月	出張成果発表



企業の課題研究
(昨年度)



成果発表会

7 応募方法

公式 Web ページからエントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入の上、メール又は郵送のいずれかでお申込みください。選考結果については、5月31日(金)までに全応募者に電話又はメールで連絡します。



公式
Web ページ

8 申込先・問合せ先

〒470-1188(住所記載不要)

「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」事務局
 ((株)新東通信内)

電話 050-3528-2896(土日祝日除く10:00~17:00)

メール kankyo@aichi-kagayake.com

環境政策課 企画・広報グループ
 電話 052-954-6210(ダイヤルイン)

「SDGs AICHI EXPO 2024」のブース出展者及び オフィシャルパートナーを募集しています



SDGs AICHI EXPO 実行委員会（会長：知事）では、SDGs 達成に向けた機運醸成を図るため、SDGs 推進フェア「SDGs AICHI EXPO」を2020年度から開催しており、今年度は、計画概要のとおりです。

<「SDGs AICHI EXPO 2024」開催計画概要>

テーマ：「パートナーシップで創造する新たな可能性」
～企業・大学/学校・NPO・自治体連携のさらなる進化へ～
期 間：10月10日（木）から12日（土）まで
会 場：愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）
展示ホールC（常滑市セントレア5-10-1）
内 容：企業・大学・NPO等によるブース出展、各種ステージイベント、フードコート

本イベントに参加することで、SDGsに係る取組を広くPRできるとともに、来場者や他の出展者とのマッチングや取引先の新規開拓などが期待できます。

現在、本イベントのブース出展者及びオフィシャルパートナー（協賛企業）を募集していますので、是非ご参画ください。

<募集内容>

1 ブース出展

出展料：1小間(3m四方)当たり220,000円(税込)
(大学・NPO等については割引あり)

募集小間数：250小間

2 オフィシャルパートナー（協賛企業）

告知物（ポスター、ちらし、公式Webサイト等）への企業ロゴ掲載等の特典があります。

※募集締切（出展・協賛）：8月1日（木）

※詳細は公式Webサイトをご覧ください。



(<https://sdgs-aichi.com/>)

（環境政策課 企画・広報グループ
電話 052-954-6210（ダイヤルイン））

「おさんぽ de いきものみつけ」を開催します



愛・地球博記念公園（モリコロパーク）を散歩しながら、身近な自然とのつながりを感じることができるイベント「おさんぽ de いきものみつけ」を、東邦ガス(株)の協賛を得て開催します。

森の生きものが描かれた「ハンディびょうぶ」（受付時配布）を持って、お散歩しながら生きものを探します。途中インタープリター（森の案内人）のクイズに答えて、生きものスタンプを「ハンディびょうぶ」に押すことで自分だけの作品ができあがります。

さらに、アンケートにお答えいただいた方には、ノベルティを差し上げます（先着100名）。



ハンディびょうぶ

事前申込みは不要で、参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

1 開催日時

6月9日（日） 10：00～14：30（受付時間）
（荒天予備日 6月16日（日））

2 受付場所、定員

多目的広場前テント（随時受付、先着400名）
詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/r6osanpo.html>)



イベントの様子（昨年度）

（環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208（ダイヤルイン））

「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット (温暖化まなびネット)」をご活用ください



愛知県では、県民の皆さんの自発的な地球温暖化対策活動を支援するため、「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット」(以下「温暖化まなびネット」という。)を開設しています。

「温暖化まなびネット」では、地球温暖化に関する講演会の講師や環境学習の指導者等として登録いただいた個人や団体を紹介しています。学校や職場、町内会などの身近な場で、講演会や環境学習講座を行う際には、是非ご利用ください。

1 「温暖化まなびネット」の利用方法

県地球温暖化対策課のWeb ページから、登録された講師等の方に、講演会や環境学習講座等を依頼することができます。



登録講師による講演風景

利用方法

- 1 登録者リストから依頼したい講師を探します。
- 2 紹介依頼書を地球温暖化対策課へ提出します。
- 3 地球温暖化対策課から講師を紹介します。
- 4 講師から連絡が入るので、打合せをします。
- 5 講演会や環境学習講座等を実施します。

2 講師登録について

現在、38 の個人及び団体に講師等として登録いただいています。新たに登録いただける方も募集していますので、熱意・経験のある方の登録をお待ちしています。

詳細はWeb ページをご覧ください。
(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/onmananet.html>)



地球温暖化対策課 調整・企画グループ
電話 052-954-6213 (ダイヤルイン)

環境学習コーディネーターをご活用ください



愛知県では、環境学習を受けたい方と、環境学習を提供できる方の橋渡し役を担う「環境学習コーディネーター」を「あいち環境学習プラザ」に配置し、県民、事業者、NPO、行政、学校等が連携・協働した環境学習を推進しています。

環境学習コーディネーターは、環境学習のコーディネートに関して豊富な経験とネットワークを持つ専門家であり、環境学習の内容や実施方法、講師、教材、活動場所、環境学習施設等について相談を受けるとともに、必要に応じて調整を行っています。

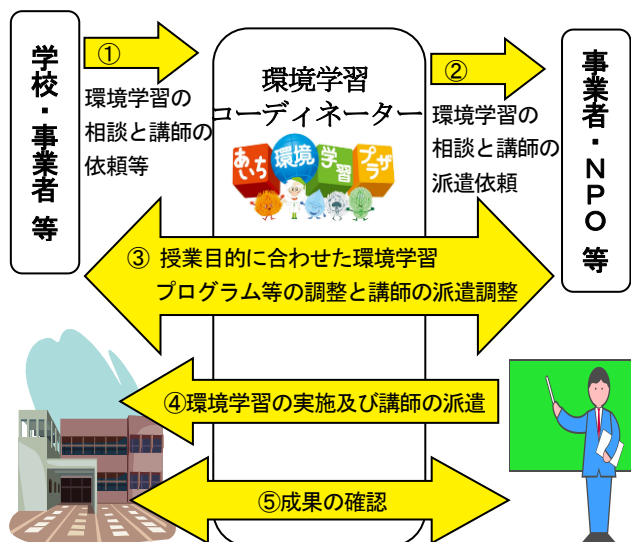
これまで数々のコーディネートを成立させ、依頼者からは、好評をいただいています。是非ご利用ください。

詳細はWeb ページをご覧ください。
(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/0000060443.html>)



愛知県 環境学習 コーディネート

環境調査センター 企画情報部
あいち環境学習プラザ
電話 052-908-5150 (ダイヤルイン)



「あいち環境学習等行動計画 2030」の

中間評価を実施しました



1 「あいち環境学習等行動計画 2030」

愛知県では、環境学習の方向性を示すものとして「愛知県環境学習等行動計画 2030」を策定しています。この計画では、県民一人一人に身に付けることが望ましい「五つの力」を育むことを念頭に置きながら、「家庭」「学校」「社会」において各主体が環境学習等に取り組めるようにすることで、持続可能な社会を支える「行動する人づくり」を推進していくこととしています。



2 中間評価の概要

計画の中間年度である 2024 年度を迎えるに当たり、計画の進捗状況を把握し、各主体における環境学習等の状況を取りまとめ、今後の環境学習等の推進に活用するため、中間評価を実施しました。

(1) 家庭（県民）

エコアクションの実践は高い水準にあります。子どもが学んできたことを家庭で実践し、世代間の学び合いにつなげています。より意欲的な環境学習等への参加や自発的な活動を促すことで、家庭における学び合い・育ち合いや、多様な主体との連携・協働を一層促進することが求められます。

(2) 学校

発達段階に応じた環境教育が実施されています。行動することの重要性が認識され、環境学習等の広がりがみられます。環境教育を行う人材の育成や多様な主体との交流を促し、社会に開かれた教育を進めていくことが求められます。

(3) 社会

・事業者

事業活動での環境負荷低減や社員教育を通じた環境学習等が実施されています。環境に配慮した事業活動に関する情報発信や、専門的な知識や技術、施設等を活かした多様な主体との連携・協働が求められます。

・NPO 等

多くの団体が連携・協働しながら、環境学習講座等を実施しています。そのネットワークや経験を活かし、コーディネーター的な役割によって、地域における環境学習等を更に発展させていくことが求められます。

・地域コミュニティ

PTA や地域学校協働活動により、よりよい学校生活の実現に向けてサポートが行われており、世代間の学び合いにつなげています。地域ぐるみの環境学習等により、主体間の連携・協働、世代間の学び合い・育ち合いにつなげていくことが求められます。

・行政

地域の特性を活かした環境学習等や各主体への支援、環境学習等に関連する情報の収集や提供を行っています。多様な主体の連携・協働を更に促進し、環境学習等を推進するための環境を整えることが求められます。

3 今後の行動計画の推進

- ・研修の機会や多様な主体との交流の場を設けるなど、コーディネート機能を充実させ、各主体の連携・協働を促していきます。
- ・家庭や地域コミュニティに対して、情報の収集や提供をより積極的に行い、生活や身近な活動に関わる環境学習等を促進していきます。
- ・多様な主体が行う環境学習等の情報を蓄積し、分かりやすく発信するなど、優れた事例を広く活用できる体制づくりを進めていきます。
- ・環境学習に気軽に参加できる環境を創出して自発的な行動を促し、環境問題を自分のこととして主体的に取り組むことのできる「行動する人づくり」を進めていきます。

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）

2024年度 狩猟免許試験のご案内



○ 愛知県の狩猟をめぐる現状と課題

狩猟には、趣味や資源利用だけでなく、生態系や農林水産業への被害を防止するための行為という側面もあり、人と野生鳥獣の共生に大きな役割を果たしてきました。

しかし、近年では狩猟者の減少や高齢化が進み、また、生活環境や農林水産業などに大きな影響を及ぼすニホンジカやイノシシなどの生息数が増加したため、人との間のあつれきが課題となっています。

この課題解決のための手段の一つとして、狩猟者の育成・確保を図ることが急務となっています。

○ 狩猟を行うには

愛知県が行う狩猟免許試験に合格し、狩猟免許を取得後、狩猟者の登録をする必要があります。

狩猟免許には網、わな、銃器（装薬銃、空気銃）の4種類があります。



畑のトマトを食べるイノシシ

○ 狩猟免許試験を受けるには

2024年度狩猟免許試験の概要は下表のとおりです。人と鳥獣との共生を推進するため、狩猟に関心のある方は、お気軽にお問合せください。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/syuryou.html>)



<2024年度狩猟免許試験の概要>

1 試験日及び場所等

開催回	試験日	場所	申請書の受付期間
第1回	2024年8月4日(日)	刈谷市産業振興センター (刈谷市相生町1-1-6)	2024年6月7日(金)から 2024年6月21日(金)まで
第2回	2025年2月15日(土)		2024年12月9日(月)から 2025年1月6日(月)まで

2 試験申請書の配布・申請先

所属	住所 電話番号	所属	住所 電話番号
自然環境課(愛知県庁西庁舎) 野生生物・鳥獣グループ	名古屋市中区三の丸3-1-2 052-954-6230	海部県民事務所 環境保全課	津島市西柳原町1-14 0567-24-2131
東三河総局 県民環境部 環境保全課	豊橋市八町通5-4 0532-35-6113	知多県民事務所 環境保全課	半田市出口町1-36 0569-21-8111
新城設業振興事務所 環境保全課	新城市字石名号20-1 0536-23-2117	西三河県民事務所 環境保全課	岡崎市明大寺本町1-4 0564-27-2875
尾張県民事務所 環境保全課	名古屋市中区三の丸2-6-1 052-961-7254, 7255	西三河県民事務所 豊田加茂環境保全課	豊田市元城町4-45 0565-32-7494

3 申請手数料

- ・初めて取得する場合：5,200円(1種類につき)
- ・既に免許を受けており別の種類の免許を取得する場合：3,900円(1種類につき)

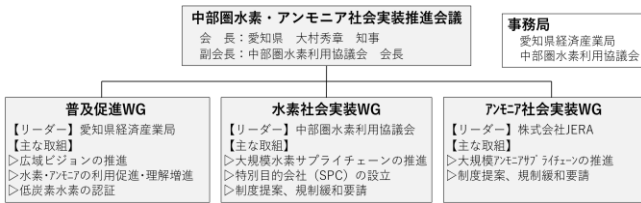
自然環境課 野生生物・鳥獣グループ
電話 052-954-6230 (ダイヤルイン)

中部圏低炭素水素サプライチェーンの構築について



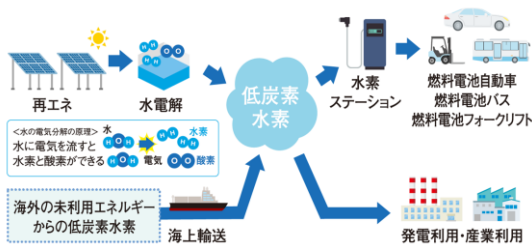
1 中部圏（愛知、岐阜、三重の3県）の取組

国内有数の産業の集積地である中部圏において、利用の段階で CO₂ を排出しない新たなエネルギー資源として期待されている水素やアンモニアの社会実装を実現するため、2022年2月に「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」を設立し、自治体や経済団体、産業界等が連携して取組を進めています。



中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議の概要

2 低炭素水素サプライチェーンの取組



低炭素水素サプライチェーンの概要

カーボンニュートラルの実現に向けては、再生可能エネルギーを活用して水素を製造することなどにより、低炭素な水素のサプライチェーンの構築が不可欠です。

愛知県では、低炭素水素サプライチェーンの構築・拡大を産・学・行政が一体となって推進するため、2017年10月に「あいち低炭素水素サプライチェーン推進会議」を設置するとともに、2018年4月には全国に先駆け、製造・輸送・利用に伴う CO₂ の排出が少ない水素を「低炭素水素」として認証・情報発信する「低炭素水素認証制度」を制定し、運用してきました。

2023年4月からは、低炭素水素サプライチェーンの構築に向けた取組を中部圏で一体となって促進するため、「あいち低炭素水素サプライチェーン推進会議」を「中部圏低炭素水素サプライチェーン構築促進会議（以降、構築促進会議と言う。）」に改称し、「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」の

普及促進WGの中に位置付けるとともに、「低炭素水素認証制度」を「中部圏低炭素水素認証制度」に改称し、対象範囲を中部圏に拡大して運用しています（昨年度末までに8件のプロジェクトを認定）。

認定プロジェクト（2024年3月時点）

	事業者	プロジェクト名
1	トヨタ自動車(株)	知多市・豊田市再エネ利用低炭素水素プロジェクト
2	(株)鈴木商館	セントレア貨物地区水素充填所プロジェクト
3	(株)豊田自動織機 東邦ガス(株)	豊田自動織機高浜工場再エネ利用低炭素水素プロジェクト
4	トヨタ自動車(株)	元町工場太陽光水電解水素ステーションプロジェクト
5	トヨタ自動車(株)	大口第2部品センター太陽光水電解水素ステーションプロジェクト
6	東邦ガス(株)	東邦ガス水素ステーション豊田市産他再エネ価値利用水素供給プロジェクト
7	トヨタ自動車(株)	元町工場太陽光アルカリ水電解水素製造プロジェクト
8	ブラザー工業(株)	ブラザー工業瑞穂工場水素吸蔵合金グリーン水素充填・配送プロジェクト

3 直近の取組状況

(1) 構築促進会議の開催

2023年度は、構築促進会議を2回（12月及び3月）開催し、国の動向を踏まえた「中部圏低炭素水素認証制度」の見直し等について検討しました。

(2) 中部圏低炭素水素認証制度のロゴマーク作成

低炭素水素サプライチェーンの取組をより効果的に発信するため、「中部圏低炭素水素認証制度」の認定取得企業等が使用できるロゴマークを作成しました。



ロゴマーク

今後も引き続き、岐阜県、三重県、名古屋市と連携し、取組を推進していきます。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/low-carbon-hydrogen.html>)



中部圏 低炭素水素

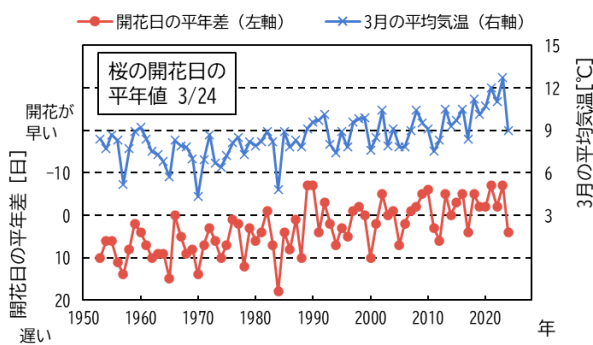
検索

地球温暖化対策課 活動支援グループ
電話 052-954-6887（ダイヤルイン）

○ 今年の桜の開花日について

気象庁では、桜の開花日などを記録するため、全国の気象観測所で桜の標本木を定めています。標本木の花が5輪から6輪以上開いた状態になった最初の日が、桜の開花日とされています。

愛知県内では、名古屋地方気象台（名古屋市）に桜（ソメイヨシノ）の標本木があり、1953年から継続して開花日が記録されています。



名古屋市における桜の開花日と3月の平均気温の変化
(1953年～2024年の気象庁のデータを基に作図)

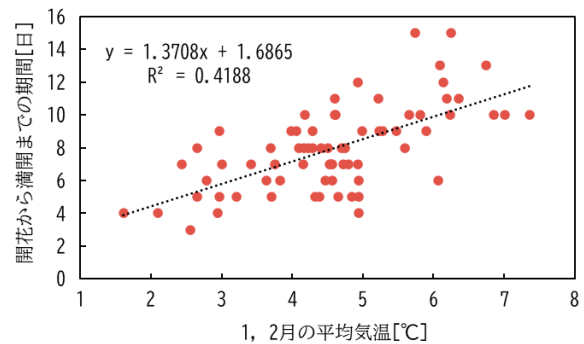
上図を見ると、3月の平均気温の高い年は開花日が早くなる傾向となっています。2024年（図中一番右の値）は、平年より4日遅い、3月28日に開花が観測されました。これは、2024年の3月の平均気温が上昇傾向にある近年より低かったため、桜の開花日が遅くなったと考えられます。

○ 桜の開花から満開までの期間について

桜の満開日は、桜の標本木で約80%以上のつぼみが開いた状態となった最初の日をいいます。2024年の名古屋市における桜の満開日は、平年より5日

遅い、4月7日となりました。

桜のつぼみは、冬の厳しい寒さによる低温刺激を十分に受けることで休眠から目を覚まし（休眠打破）、春の温かさによって成長します。



名古屋市における桜の開花から満開までの期間とその年の1、2月の平均気温の関係
(1953年～2024年の気象庁のデータを基に作図)

冬の気温が高いと、桜のつぼみが低温刺激を十分に受けられず、つぼみ毎に休眠打破の個体差が生じます。これが開花から満開までの期間が長くなる原因の1つと考えられます。

このまま気候変動により気温が上昇すると、桜の開花が早まり、不揃いに咲いて、長く楽しめるが満開に至らない年も出てくる可能性があります。

県では、県民の皆さんに、地球温暖化対策につながる「賢い選択」(COOL CHOICE)を呼びかけています。満開の桜をこれからも楽しむためにもCO₂削減行動・省エネ行動に心がけていきましょう。

環境調査センター 企画情報部
愛知県気候変動適応センター
電話 052-954-5489 (ダイヤルイン)

※掲載のイベントや講習会等は、天候の影響等により、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」(第336号)
発行日 2024年5月7日
編集・発行 愛知県環境調査センター 企画情報部
所在地 〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6
電話 052-910-5486(ダイヤルイン)
URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>
(今月号とバックナンバーを掲載しています)

掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。